

主催の兵庫「咲いテク」事業推進委員会は本校が事務局です。総合理学部が中心となって企画、準備、運営を行いました。

会場は、ポーアイのニチイ学館、甲南大学フロンティアサイエンス学部(FIRST)、理化学研究所計算科学研究機構で開催しました。ニチイ学館は今年初めてお借りしました。

- ・今年度は、県内SSH校9校をはじめ、県内40校100班を超える高等学校、高等専門学校が参加し、ポスター発表、口頭発表を行いました。また大学・企業・研究機関からもブースでの展示やポスター発表がありました。
- ・参加校の生徒や先生方だけでなく、保護者の方や企業、大学関係の方にもたくさんご来場いただきました。(パンフレットの配布状況から、1500~1800人程の来場があったと見込んでいます。)
- ・今年も本校総合理学科1回生の樋口真之輔さんが中心になって取り組んで下さっている「サイエンスサポーターズ兵庫」の企画でサイエンスカフェを開催しました。10名の大学院生等が「理系進路と大学生活」について「先輩から理系の本音を聞こう 私たちが教えます!」をテーマとして高校生たちの質問に答えて下さいました。ありがとうございました。

本校の発表タイトル

<口頭発表>	「生分解性プラスチックの結晶化度操作による分解性制御」 「マリーゴールドによる殺センチュウ効果」
<ポスター発表>	「戦法を読むAI」 「枯草菌の芽胞の伸縮について」 「タイワンシジミの生態の生態調査」 「脳波と視線センサーで見る「集中力」」 「紫キャベツで紫外線予防!？」



生徒も受付を手伝いました



若手研究者特別講演



本校の口頭発表の様子



本校のポスター発表の様子



サイエンスカフェの様子



「京」コンピュータを間近でみることができました



- ・科学技術振興機構(JST)の方の他、県教育委員会から教育長、高校教育課長はじめ多くの方に来ていただきましたし、県の産業労働部の局長や課長、科学技術協会の方にもみていただきました。
- ・生徒達にとっても、刺激に満ちた充実した達成感のある1日であったと思います。
- ・前日の準備は兵庫高校や明石北高校にも手伝っていただきましたが、当日は、昨年度と同様、多くの本校職員に助けて頂きました。総合理学部の先生方だけでなくお手伝いしていただいたお陰で、無事に滞りなく実施できました。
- ・直前まで、発表する生徒への指導、周到な企画・準備、当日のスムーズな進行や運営等、ご尽力頂いた先生方や手伝ってくれた生徒のお陰です。

本当にありがとうございました。心より感謝いたします。